

令和6年度上半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	本郷児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市青柳町5丁目24番1号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,223,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,468.33㎡ ◇延床面積:488.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室兼集会室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場		

●利用状況

		R6上半期	R5下半期	R5上半期	R4下半期	R4上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	6,715	6,312	6,646	5,825	6,265
	移動児童館利用者数	168	428	141	349	106
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※9(9)	※12(11)	※8(8)	※13(12)	※7(7)
	開館日数(単位:日)	154	151	155	151	155

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画どおり実施しました。 ②常勤職員3人(児童厚生員3人)を配置しました。 ③たよりについて 未就学児の保護者用と小学生用便りを毎月それぞれ発行しました。未就学児用便りの裏面に、岐阜市内すべての児童館・児童センターの所在地を地図上で記載し、館内にも掲示しました。これにより、普段利用している児童センター以外の児童館を知っていただくきっかけとなりました。 岐阜、徹明さくら、明郷小学校の新1年生全員に本郷児童センターの所在地や利用案内を4月号のおたよりとともに配布しました。 児童健全育成推進財団の「こどもまんなかじどうかん」のロゴを毎月おたよりに載せました。こどもを中心とした活動をしていることをおたよりでPRしました。 毎月発行するおたよりを「ツナグテ」のチラシ受けに置いていただき、「ツナグテ」の利用者にも本郷児童センターのPRを行うことができました。 HPやInstagramについて 毎月便りの定期更新と事業の案内や活動の様子など身近に感じただけのように随時更新しました(上半期更新回数55回)。また警報発令や市内小中学校休校のため休館時も緊急案内をすぐにUPしました。 20～40代の50～70%の方がInstagramを活用しているという情報から、本郷児童センターを広く知っていただけるように活用しました。 毎月のおたよりやフォトコーナーが変わるたびにハイライトに投稿し、必要な情報がすぐに見られるようにしました。 また事業の案内、募集、イベントの様子なども動画で#やBGMをつけてこまめに投稿をしました。そのため イベントや平日あそびコーナー、工作などを目的に来館されました。 警報発令や市内の小中学校が休校で急に休館になった時も利用者に情報を提供しました。 (上半期投稿回数85回以上、フォロワー200人) FacebookやHPのリンクも貼り付け、本郷児童センターの情報を閲覧しやすくしました。 インスタのQRコードを館内に掲示しました。また毎月発行するおたよにも載せました。 母子モへの登録、広報 昨年度から母子モに登録し、未就学児対象の幼児クラブ案内や未就園児対象のリミック募集情報を載せていただきました。母子モを見てリミックに申込、参加をされた利用者もいました。 イベント案内版について 館内に行事の案内板を作り、未就学児用と児童用に分けて掲示しました。

利用者サービス		<p>④ご意見箱を玄関に設置し、いつでも利用者からのご意見・ご要望を記入していただけるようにしました。また、苦情解決の仕組み・苦情の申出先を館内掲示することで、苦情に対し適切に対応することができる体制としました。</p> <p>アンケートを実施しました。保護者、児童各50人 幼児室リノベーションのため、利用者減が見込まれたため時期を早めて6～7月に実施しました。一般利用者の児童、父母、祖父母、母親クラブ参加の方に満遍なく職員、施設、事業について回答をしていただきました。</p> <p>結果について館内に掲示をしました。ホームページにも掲載し、広く公開しました。パンフレットコーナーに印刷したものをおきました。</p> <p>⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。</p>
自主事業 提案事業		
施設管理	<p>①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理</p>	<p>①管理者点検マニュアルにもとづき保守点検を適切に実施しました。</p> <p>②施設の清掃は、職員による日常清掃と就労継続支援B型事業所による週2回の清掃を実施しました。 園庭の草は草刈り機を使用し適切に処理をしました。花壇の手入れは職員が適宜行いました。 岐阜版アダプト・プログラムに申込み、週1回児童センターの周辺道路の清掃を実施しました。 幼児が使用のおもちゃは、昼と夕方に清拭消毒を行い、拭くことのできない人形や本はオゾン保管庫で行い、感染対策を行いました。 玄関に消毒液を、手洗い場やトイレはハンドソープと消毒液を設置しました。 快適で安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度管理と換気に気をつけました。 ③未使用の部屋の消灯、室内の適正な温度管理に努めました。 エアコンフィルターの掃除や月1回空気清浄機のフィルター掃除を行い、節電に努めました。 おもちゃ病院ぎふに壊れたおもちゃの修理を依頼し、おもちゃが長く使えるようにしました。廃材を活用した事業を実施し、環境に配慮しました。 ④専門業者による設備、遊具の点検を依頼しました。毎日の日常点検と月1回、職員による施設内外の安全点検、月2回のAED点検を実施しました。おもちゃは消毒の際に点検を行い、備品の維持管理に努めました。</p>
施設修繕	<p>下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>①修繕要望書を、岐阜市社会福祉事業団事務局及び岐阜市に提出しました。利用者の安全性が確保できない遊具は、利用を中止しました。毎日職員が点検を行い、危険個所がないように気をつけました。</p> <p>②大規模な修繕については指定管理者(本部)並びに岐阜市に要望を提出しました。軽微な修繕(トイレや玄関のタイル、壁面の塗装)は職員が行いました。</p>
危機管理 法令遵守	<p>①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守</p>	<p>①、②、③岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規定、災害対策マニュアル、児童福祉法等関係法令を遵守し適切に実施しました。</p> <p>また災害や事故が発生した場合には、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告をしました。防犯・防災訓練(毎月1回)を実施しました。事務室を離れる時は、緊急通報装置を携帯しました。警察に定期的に巡回を依頼しました</p> <p>個人情報が記載された用紙については、鍵のかかる場所に保管し、使用后すべてシュレッダー処理を行い個人情報の漏洩防止を徹底しました。電子メールの誤送信対策の徹底を図りました。メールアドレスを他者に漏洩することがないように電子メールを使用して一斉配信をする際は、自動的にBCCに変換できるソフトを導入し、対策しました。</p> <p>また、大規模災害対策として飲料水や非常用の菓子の他に、ヘルメットやフリーズドライの食事、手洗い用の水をペットボトルに入れて準備しました。</p> <p>非常用備品の確認を行い、賞味期限の確認をしました。</p> <p>熱中症対策として、利用者への注意喚起のため、警戒アラートが発表されているときは、受付に掲示をし、外遊びは原則禁止としました。室内では水分補給を促す掲示や水分を取るよう声がけをしました。また保冷剤やタオル、塩飴や経口補水液、スポーツドリンクなどを準備しました。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間: 令和6年6月12日～令和6年7月4日 回答者数: 50人</p> <p><小・中・高校生用アンケート> 期間: 令和6年6月22日～令和6年7月15日 回答者数: 50人(小学: 1年2人、2年10人、3年7人、4年17人、5年5人、6年6人、) (中学: 1年0人、2年0人、3年0人)(高校: 1年2人、2年1人、3年0人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート></p> <p>【校区】 明郷(5人)、本荘(5人)、島(4人)、徹明さくら(3人)、早田(3人)、城西(3人)、則武(3人)、長良西(3人)、三里(3人)、鶉(2人)、市橋(2人)、茜部(2人)、長良東(2人)、加納(2人)、その他市内(7人)、その他市外(1人)</p> <p>【年齢】 10代(0%)、20代(10%)、30代(80%)、40代(2%)、50代以上(8%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(4%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(2%)、週1回(38%)、2週に1回(26%)、月1回(26%)、その他(4%)</p> <p>【来館相手】 子(90%)、孫(4%)、友人(2%)、その他(4%)</p> <p>【子・孫の年齢】 0歳(42%)、1歳(30%)、2歳(16%)、3歳以上(10%)、小学生(2%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(6%)、自転車(0%)、自家用車(94%)、公共交通機関(0%)</p> <p>【何で知った】 ホームページ(40%)、広報紙・チラシ(4%)、学校(2%)、保育所・幼稚園(0%)、知人・友人(37%)、ぎふし子育て応援アプリ(0%)、ソーシャルメディア(9%)、その他(8%)</p> <p>【評価】</p> <p>(あいさつ) 満足(90%)、ほぼ満足(8%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(言葉づかい) 満足(88%)、ほぼ満足(10%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用者対応) 満足(88%)、ほぼ満足(10%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用しやすさ) 満足(76%)、ほぼ満足(18%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(整理整頓) 満足(82%)、ほぼ満足(14%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(清潔感) 満足(80%)、ほぼ満足(14%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(換気) 満足(80%)、ほぼ満足(12%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p><小・中・高校生用アンケート></p> <p>【学校名】 明郷小(40人)、島(2人)、その他市内(7人)、その他市外(1人)</p> <p>【学年】 小学: 1年(4%)、2年(20%)、3年(14%)、4年(34%)、5年(10%)、6年(12%) 中学: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 高校: 1年(4%)、2年(2%)、3年(0%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(0%)、毎日(0%)、週4・5回(8%)、週2・3回(10%)、週1回(30%)、その他(52%)</p> <p>【来館相手】 ひとり(18%)、友人(53%)、兄弟姉妹(18%)、父母(7%)、祖父母(4%)、親戚(0%)、その他(0%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(56%)、自転車(24%)、自家用車(20%)、バス・電車(0%)</p> <p>【好きな遊び】 ウルトラトレーナー(21%)、ドッジボール(17%)、カロム(13%)、ホッピング(9%)、ぬりえ(7%)、ボードゲーム(7%)、サッカーゲーム(6%)、シルバニアファミリー(5%)、その他(15%)</p>

利用者からの
要望・苦情と
対処・改善

<保護者>

- ・ジュースもふた付きならO.K.にしてほしいです
- アレルギーをお持ちの方も利用される施設ですので、ご遠慮していただいております。ご協力をお願いいたします。
- ・土日の遊戯室が小学生優先じゃないほうがいいです(予約したら幼児も利用できましたか?)
- 小学生以上が優先となっておりますが、すべての方に遊戯室はご利用していただいております。他に使用している方がいるときは、お申し出があれば、順番にご利用できます。
- ・駐車がしにくいです(門などがあるから)
- 夜間や休館日は閉門しますので門を撤去することはできません。施設園庭内駐車については、気をつけて停めていただくよう ご協力をお願いいたします。
- ・9時に閉館してほしいです
- 岐阜市の条例で決まっているため、変更は難しいですが、ご意見はお伝えします
- ・もう少しおもちゃがたくさんあると嬉しいです
- 新しく購入しました。年少以下の方はおもちゃ図書館もご利用いただけますので、ぜひご利用ください。
- ・掃除は行き届いているが、施設に古さを感じます
- 7月に幼児室をリノベーションいたしました
- ・知育のいろいろな方法を知りたいです
- さまざまなあそびを体験することで、五感に刺激を与えております。各種イベントにぜひご参加くださいね。
- ・1才の集いに参加したいけど、歩けない子供も楽しめるのか雰囲気を知りたかったです
- 歩けないお子さまも参加できます。一度参加してみてくださいね。
- ・集いが昼寝の時間と重なり参加できないことがある
- ご意見ありがとうございます。1才の集いは昨年度と変更し、午前中に開催しております。
- ・土日のクラブ(いろいろな年齢の子が参加できるもの)を増やしてくれたら嬉しい
- 毎月第2, 4土曜日の「お父さんとあそぼう」は年齢関係なく家族皆さんで参加していただけます

<児童>

- 遊べるところが少ない
- 小さい子も安全に遊べるように部屋を分けています。ご協力をお願いします。
- 入れるところと入れないところがある
- 幼児室などは小学生以上の大きいが入ると小さい子には怖かったり、つもりなはくでもけがをさせてしまうことがあり、危ないです。ご協力をお願いします。
- 月曜日休みがイヤ、日曜日にしてほしい
- 休みの曜日を変えることは難しいですが、意見があったことは伝えます
- 工作が好きだから増やしてほしい
- 平日の午後4時まで毎日工作ができるようにしました
- みんなが入れる部屋がほしい
- 遊戯室はみんなで遊べます

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				S
		効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A
⑨管理経費削減の具体的方策	・管理経費削減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)			A	A	A
区分評価				A		
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	S	S
		区分評価				S
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

□業務改善や工夫、新規事業について(効果性③)

新規事業

- ・スクラップブック講座の開催

母親対象講座として、「スクラップブック」を開催しました。講師が持参したアルバムがまるで絵本のような仕上がりに
なっているのを紹介してもらいました。お子さんや家族の写真をどのように保存すると何度も見返したくなるアルバムになる
のかを教えていただきました。各自が持参した写真を実際に加工し、レイアウトの仕方を学び、ポイントとなるデコレーシ
ョン素材を選び世界に1つしかないアルバムを完成させました。完成した後、参加者同士で作品を紹介し合い、お互いの作
品を褒め合いました。「父の日が近いのでパパにプレゼントします」や「祖父母にプレゼントします」、「家で飾ります」など参
加した方々がそれぞれに目的があり、「参加してよかった」と喜んでいただきました。

- ・児童対象平日工作タイムの開催

工作が大好きな小学生が多く来館するので、毎月第1、3土曜日に工作のイベントを開催していますが、未就学児対象に
行っている平日工作を7月から未就学児とは内容を変えて小学生もできるようにしました。2～3種類の中から1つを選び、
楽しんで参加していました。

業務改善や工夫

- ・サイエンスショーの開催

元科学館の館長によるサイエンスショーを夏休み初日に開催しました。児童と大人も楽しめる参加型のプログラムで、科学
に対する興味・関心を高めることができました。講師に「家で作ってみて」といただいた材料を家ですぐ使い完成させてその
日のうちに持ってきてみてくださいました。サイエンスショーの開催は、本郷児童センターこども委員会の「マジックがやりた
い」という児童の意見にも対応してもらえました。

- ・保健師さんによる個別相談の実施

0才の集いに保健師さんに来館していただき、「予防接種」や「感染症対策」についてお話をさせていただきました。予防接種
は接種の重要性について、感染症対策については、流行中の「手足口病」、「RSウイルス」についてなどの感染経路や予
防法を教えていただきました。その他 身長、体重測定と育児に不安を持つ母親の皆様にも個別相談会を実施しました。

- ・ハッピー子育ておしゃべり会の開催

沖ノ橋認定こども園の保育士と元児童館職員に来館してもらい、子育てで困っていることや悩みなど気軽に「おしゃべりや相
談できる機会」を設けました。

- ・土日祝日に未就学児対象自由参加の集いを土日祝日に開催

「お父さんとあそぼう」を毎月第2、4土曜日の午前に定期開催しました。父親だけでなく、働いていて平日の幼児クラブに
参加できないため母子でも参加したいという要望があり、家族みんなで参加できるように臨機応変に対応しました。
「ぶどうひろば」を土日祝日に不定期に開催しました。手形・足形アート工作や親子で体を使って楽しむ遊びを中心に行い
ました。

- ・多世代交流リトミックの開催

平日に開催しているリトミックを家族みんなで参加できるように多世代交流リトミックとして土曜日に開催しました。小学生
以上の児童を含めた家族全員で参加できたため、参加された方も「楽しかった」、「次回もぜひ参加したいです」と喜んで
いただけました。土日のイベントの充実を図りました。

- ・絵本ライブの開催

絵本ライブを6月に開催しました。家庭や幼児室においてあるふつうの絵本が講師のギター演奏と生の歌で違う本になっ
たかのように楽しめ、乳幼児だけでなく大人も「楽しかった」、「絵本に夢中になり引き込まれました」と喜ばれました。

- ・おすすめ絵本コーナーの設置

幼児室にある絵本棚と絵本ラックに職員おすすめ絵本を飾り、絵本を手に取りやすくしました。幼児室リノベーション後、絵
本を読んでいる家族が増えました。

- ・母子モへの登録、広報活動

昨年度から母子モに登録し、未就学児対象の幼児クラブ案内や未就園児対象のリトミック募集情報を載せていただきまし
た。母子モを見て申込や参加をされた利用者もいました。

- ・子どもの意見を聞くためこども委員会の開催、意見を取り入れた活動の実施

ペグゾリティアの検定を平日のみであったのを土日もできるようにしました。
去年の夏休みに行った、毎日お楽しみ縁日を今年もやりたいと7日間開催しました。
工作がやりたいという意見があり、平日にできるようにしました。
勉強を図書室でやりたいという児童のために、図書室を提供しました。そのため宿題を持って来館し、終わったら遊ぶ小学生
が多くなりました。

(R5下半年3月のこども委員会の意見より)

- ・乳幼児との触れ合いや小さい子に工作やあそびを教えてあげたい

母親クラブ「本郷コアラ」で夏休みに開催したまつりのお店屋さんや土曜日の「お父さんとあそぼう」で一緒に手をつないで
体操したり、材料を配るなどのお手伝いとして参加してもらいました

- ・マジックがやりたい

マジックについては、アツと驚く仕掛けのある「マジック貯金箱」を作り、家族や友達を驚かせるものを作りました。サイエン
スショーの講師に依頼し、マジックのような科学あそびを体験することができました。

□利用促進や利用者増に繋がる方策の実施(効果性⑥)

- ・インスタグラムによる広報宣伝活動

20～40代の50～70%の方がインスタグラムを活用しているという情報から、本郷児童センターを広く知っていただけ
るよう活用しました。

毎月のおたよりやフォトコーナーが変わるたびにハイライトに投稿し、必要な情報がすぐに見られるようにしました。
また事業の案内、募集、イベントの様子なども動画で#やBGMをつけてこまめに投稿をしました。そのため イベントや平日
あそびコーナー、工作などを目的に来館されました。

警報発令や市内の小中学校が休校で急に休館になった時も利用者に情報を提供しました。

(上半期投稿回数85回以上、フォロワー200人)

FacebookやHPのリンクも貼り付け、本郷児童センターの情報を閲覧しやすくしました。
インスタのQRコードを館内に掲示をし、便利にも載せました。

- ・全児童館・児童センターの案内のおたよりへの掲載

毎月発行している未就学児用向けおたよりの裏面に、岐阜市内すべての児童館・児童センターの所在地を地図上で記載
しました。これにより、普段利用している児童館以外の施設を知っていただくきっかけとなりました。
また児童健全育成推進財団の「こどもまんなかじどうかん」のロゴを毎月おたよりに載せました。こどもを中心とした活動を
していることをおたよりでもPRしました。

- ・新1年生へ本郷児童センター利用案内の配布

岐阜、徹明さくら、明郷小学校の新1年生全員に本郷児童センターの所在地や利用案内を4月号のおたよりとともに配布し
ました。おたよりを見て来館される親子がいました。

今期の取組み
に対する評価

・「ツナグテ」利用者へのPR
毎月発行するおたよりを「ツナグテ」のチラシ受けに置いていただき、「ツナグテ」の利用者にも本郷児童センターのPRを行うことができました。

・ホームページによる情報提供
毎月便りの定期更新と事業の案内や活動の様子など身近に感じいただけるように随時更新しました(上半期更新回数5回)。また警報発令や市内小中学校校休校のため休館時も緊急案内をすぐにUPしました。

・母子モへの登録、広報活動(再掲)
昨年度から母子モに登録し、未就学児対象幼児クラブ案内や未就園児対象リトミックの募集情報を載せていただきました。母子モを見て申込や参加をされた利用者もいました。

・幼児クラブ申し込み連携
登録制幼児クラブで定員を上回る応募があり、残念ながら抽選に漏れてしまった方に対して、他館の幼児クラブに空きがある場合、幼児クラブを紹介できる体制を構築しました。

・未就園児対象自由参加の集いを年齢別に開催
年齢別に自由参加の幼児クラブ「0才の集い」、「1才の集い」、「2才以上の集い」を開催しました。本郷児童センターの周りには市内中心部で転勤族が多く、学期ごとの登録制幼児クラブにすると次の申し込みまでお待ちさせることになるため、いつからでも参加できるよう自由参加としました。

・0才と1才対象にハイハイレースを開催
毎月第2木曜日の0才の集いの後に、「ハイハイレース」を開催しました。今年度も「1才になったけどまだ歩けないのでハイハイレースがやりたいです」と要望があり、毎月第2金曜日の1才の集いの後に「ハイハイ、よちよちレース」を開催しました。ハイハイができるようになり父母で参加し、お父さんがカメラマンになり撮影をしている微笑ましい姿も見られました。

・土日祝日に未就学児対象自由参加の集いを開催(再掲)
「お父さんとあそぼう」を毎月第2、4土曜日に定期開催しました。父親だけでなく、働いていて平日の幼児クラブに参加できないため母でも参加したいという要望があり、家族みんなで参加できるようにしました。
「ぶどうひろば」を土日祝日に不定期に開催しました。手形・足形アート工作や親子で体を使って楽しむあそびを中心に行いました。土日のイベントの充実を図りました。

・多世代交流リトミックの開催(再掲)
平日に開催しているリトミックを家族みんなで参加できるように多世代交流リトミックとして土曜日に開催しました。小学生の児童を含めた家族全員で参加できたため、参加された方も「楽しかった」、「次回もぜひ参加したいです」と喜んでいただきました。

・工作や遊戯室での遊びのコーナーを平日毎日実施、フォトコーナーを毎日用意
幼児の手形・足形アートを使った工作を実施しました。誕生日やマンズリー記念日に手形、足形を取ることができるので市内外から多くの方が来館されました。特に季節感あふれる月ごとの作品の中で6月の父の日や9月の敬老の日はプレゼントできると人気でした。
工作は季節に合わせて毎月変わるので楽しみに来館される方もいました。遊戯室でのあそびのコーナーを週替わりでイベントのない平日に毎日実施しました。
フォトコーナーもHPやインスタグラムでお知らせし、変わるたびに写真を撮りに来館される親子もいました。

□人材育成の方策(安定性⑫)

・スキルアップ研修会
「絵本の読み聞かせ方(6/21西児童センター)」絵本の読み聞かせ方を学び、幼児クラブに活かしました。また新たに購入した絵本にブックカバーをかけ、長く絵本を使用できるようにしました。
「おすすめのおもちゃ・ゲーム(7/3本郷児童センター)」ツナグテとドリームシアター岐阜の職員も参加していただき、児童に人気のあるおもちゃやゲームを紹介してもらいました。紹介してもらったゲームを廃材利用して2つ作成しました。夏休みに親子や友達と楽しむ姿がよく見られました。

・虐待防止研修会(5/24岐阜県警)虐待と思われる案件は、早く事件化することで重症化を防げることを学び、ためらわず関係機関に届けることを再確認しました。
発達障害の理解と支援(9/11エールぎふ)児童に注意しなくてはいけない場面では禁止の言葉でなく、してもらいたい言葉がけをすることで素直に受け入れられると学び、言葉を選んで注意するようにしました。

・熱中症対策研修会(7/5北保健センター)体の小さい幼児は熱中症のリスク高いことを学び、利用者にこまめな水分補給を促しました。

・普通救命講習(6/12消防本部)AEDの使用について、再確認をしました。

・新規採用者研修会(7/11)

・感染症予防・対策研修(8月中WEB研修)全職員 受講しました。

・防災研修(9/5)BCPを作成するための研修を受け、作成しました。
どの研修も研修を受けた職員が伝達講習を行いました。

・防災訓練 年間計画に基づき本郷児童センターの防災訓練で、大雨や地震で児童を連れて避難をすると仮定し、紙上訓練を行いました。

□地元その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用(⑬)

・金華、本郷、木之本青少年育成市民会議家庭部会の役員と連携をし、本郷児童センターの職員が親子で楽しめるふれあいあそびや工作の情報提供や活動場所を提供しました。

・毎月1回開催されている母親クラブ「本郷コアラ」と本郷児童センターの利用者と交流の機会を作りました。

・京町保育所の保育士に奇数月に来館してもらい、0才親子にふれあいあそびを教えてもらいました。毎回新しいあそびを教えていただけるので、参加される親子も楽しんでいました。

・沖ノ橋認定こども園の保育士と元児童館職員に来館してもらい、子育てで困っていることや悩みなど気軽におしゃべりや相談できる機会を設けました。

・中保健センターの保健師に来館してもらい、0才の乳児を持つ母親対象に子育て相談のため来館してもらいました(再掲)。

・児童ボランティアに季節の飾りを手作りしてもらい隣の就労継続支援B型事業所に届けました。お礼に事業所で作っている布製のボールや廃材をいただき、事業に活用しました。

・明郷小コミュニティスクールに参加し、小学校や中学校の先生や地域の方々と情報交換を行いました。岐阜や徹明さくら小学校へも、子どもたちに何か変化があれば、迅速な対応ができるようにしました。明郷小学校コミュニティスクール「地域教育部」の委員として子ども110番の家や見守り隊の活動に協力をしました。

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央子ども相談センターとエールぎふと連携して見守りをしている親子について、親子の児童センターでの様子を伝え、3施設で見守りを続けています。 ・2才のリトミックの講師に地元出身の方に依頼しました。 ・岐阜聖徳学園大学保育専修の学生にオペレッタを演じてもらい、楽しませてもらいました。またオペレッタ終了後 幼児、小学生と大学生の触れ合いを行いました。 ・児童ボランティアを育て、事業の手伝いや未就学児との触れ合いを積極的に行いました ・地元の方から折り紙で作った手作りの蓋つきの箱を2回寄付していただき、幼児の集いや小学生の事業に活用しました。 ・おもちゃ病院の開設に協力をしていただきました。 ・当法人内の就労継続支援B型事業所による施設清掃を実施しました。 <p>□地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(貢献性⑮)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども110番の家の登録 <p>子どもが助けを求めた際、その子どもを保護し、必要により警察、学校、家庭などへ連絡するなど、地域ぐるみで子どもたちの安全を守るため、子ども110番の家に登録しています。夏休みに朝から出かけて、昼に帰宅しなかった児童の父親から問い合わせがあり、その後、本郷児童センターに来館したため父親に連絡を入れ、無事発見となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「けやきまつり」への参加 <p>本郷校区にある就労継続支援B型事業所2施設と本郷児童センターが協力してコーナーを出すために準備を始めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「文化祭」への参加 <p>本郷公民館で開催される文化祭に今年度から展示コーナーを出すために準備を始めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜版アダプトプログラムへの参加 <p>職員や児童が児童センター周辺道路の清掃活動を定期的実施する、岐阜版アダプトプログラムに参加しています。清掃活動は、毎週1回以上実施しました。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。児童館は子どもの居場所としての役割があることから、アンケート等子どもの意見を大切に、今後も運営に努めて欲しい。</p> <p>→子ども委員会を開催することで児童の意見を聴き、意見をくみ取った活動を行うことで居心地のよい児童館作りを心がけて参ります。また利用者との会話やアンケート調査から要望にこたえたイベントを実施して参ります。</p> <p>□地域のネットワークを利用しながら運営している点が評価できる。</p> <p>職員だけでは不足する部分を運営委員や地域の方々の力をお借りし、児童館運営を行って参ります</p> <p>□トイレの便座が冷たいとアンケートにあるので、なるべく早く改善できるといい。</p> <p>→アンケートのご意見ですぐに対応できることは早めに改善いたします。また開館時間や予算の伴うことに関しては担当課と相談させていただきます。</p> <p>□高校生と乳児とのふれあいの機会をはじめ、多世代交流の提供に努められており評価できる</p> <p>一年長児童や大学生と乳幼児のふれあいを今後も続けて参ります。また多世代が交流できるイベントを開催して参ります。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□「お父さんとあそぼう」、「多世代交流リトミック」など土日祝日に開催するイベントの充実を図り、利用者からの要望にこたえて参ります。</p> <p>□父親だけでなく平日に働く母親も参加しやすいイベントを開催して参ります。</p> <p>□定期的にも子ども委員会を開催し、児童の意見を取り入れた活動を開催して参ります。</p> <p>□職員研修会に参加し、資質向上を図ります。</p> <p>□アンケート調査を行い、利用者の声に耳を傾け、事業を実施して参ります。</p> <p>□利用者の方に施設を安全に利用していただくため、幼児用おもちゃの消毒や施設内外の掃除や安全点検を毎日行います。</p>

●所管課の意見

○家族みんなで参加できるよう土日祝日の行事を増やしたり、講師によるスクラップブック講座を開催する等、業務改善や新規事業に積極的に取り組んでいる。

○幼児の手形・足形のアート工作や遊戯室での遊びコーナーを平日毎日実施したり、フォトコーナーを常設する等、利用者増となるような取り組みを行っている。

○近隣施設の保育士や中保健センターの保健師による子育て相談や、就労継続支援B型事業所と交流する等、地元の諸団体との連携・交流に取り組んでいる。

●指定管理者評価委員会の意見

○保護者も楽しめる講座を実施するなど、新規事業を取り入れ、業務改善に取り組んでいることは評価できる。

○市内の中心部は、子どもが減っており、利用者確保も困難であるが、地元と協力した取り組みがされており評価できる。

○地域の学校・機関・住民と情報の共有化を図り、子どもの見守りに努めていることは評価できる。